



南米開催の新「ダカールラリー」に4台のレース トゥアレグ2参戦

新しい大陸、変わらぬ挑戦:2009年1月3日、アフリカで29回を開催した伝統のダカールラリー(1/3-1/18)が、そのラリーフィールドを南米に移して新たにスタートします。

ブエノスアイレスのスターティンググリッドに集う競技車両のなかには、4台のフォルクスワーゲン レース トゥアレグ2の姿があることでしょう。このクラシックなデザートレースに向けてのカウントダウンは、すでに始まっています。アルゼンチンからチリへ、大西洋側から太平洋側、そしてまた大西洋側へと戻る15のレグから構成されるこのレースは、人と車にとって極限の挑戦を投げかけてきます。この新時代に向けてフォルクスワーゲン チームは、過去の成功に裏打ちされた自信と、大きな任務に向き合っていることを十分に理解した上で、熱い挑戦を開始しています。

4台用意されるフォルクスワーゲン レース トゥアレグ2と、カルロス サイツ/ミシェルペラン(西/仏)、ジニエル ドゥ ヴィリエール/ディルク フォン ツィツェヴィッツ(南ア/独)、マーク ミラー/ラルフ ピッチフォード(米/南ア)、そしてディーター デッピング/ティモ ゴッシャルク(独/独)ら4組のドライバー/コドライバーの準備は万端に整っています。

「チーム全員が、大きな期待を持ってラリーを楽しみにしています。ダカールラリーの南米開催は、フォルクスワーゲン モータースポーツがこれまで取り組んできた最大の挑戦のひとつと位置づけられます」と、フォルクスワーゲン モータースポーツ ディレクターであるクリス ニッセンは語っています。「レース トゥアレグ2は、2008年でもっとも成功したラリーカーの1台でした。そして『ダカール』でも、さらに意義ある勝利をまた1つ加えられるよう、全力を尽くします。チーム全員が、それを達成できる力を備えていることを実感しています。同時に、このスポーツ、とりわけダカールラリーでは何が起こるか分からないこと、集中力を持って妥協のない仕事が求められること、強力なライバルが存在することも、私たちはよく理解しています。」

毎日が新しい挑戦: アルゼンチンとチリを結ぶ9,000km

2009年のダカールラリーには、数多くの新しい挑戦が存在します。まず、開催地が初めて南米に移されたこと。およそ9,000kmにわたるループコースの中の6,000kmがスペシャルステージです。スタートとフィニッシュはブエノスアイレスで、アルゼンチンとチリの2カ国を走行します。

極限のランドスケープ: 炎熱と乾燥、低温と標高

フォルクスワーゲンが擁する4チームにとって、ダカールラリーの原則「予期せぬ出来事を予期する」はとくに重要性を持っています。コース中、アンデス山脈越えは2回。スペシャルステージでは3,250m、リエゾンステージでは4,600mという極限的な標高で走行しなければなりません。それに向けて人もマシンも、フォルクスワーゲンらしいプロフェッショナルな準備を進めています。ドライバー陣はアルプスで高地順応トレーニングを完了。2.5リッター 280馬力のTDIディーゼルエンジンは、希薄な空気をシミュレーションした環境チャンバーにおいて、試験走行を繰り返しています。

幸先よいスタート: レース トゥアレグ、アルゼンチンで初勝利

280馬力のTDIディーゼルエンジンを搭載したレース トゥアレグ2の製作は「革命ではなく進化を」という言葉に、よく表されています。リア サスペンションの運動性能最適化、ダンパーの変更も行われました。また、ボンネットを従来よりもフラットな形状にし、着座位置を見直したことでドライバーの視界も向上しています。開発ステージでは、何千キロもの距離を実際に走行し、耐久性の試験も行っています。ダカールラリーと同等の距離を走行する試験も、幾度となく繰り返しました。

アルゼンチンは、レース トゥアレグが2005年の「ラリー ポル ラス パンパス」で初優勝を飾った記念すべき国です。

テクニカルデータ レーストゥアレグ 2

エンジン	
タイプ	直列 5 気筒 TDI (インタークーラー付 2 ステージターボディーゼルエンジン)
排気量	2,500 cc
最高出力	206 kW (280 PS)
最大トルク	600 Nm 以上
エアインテーク リストリクター径	38 mm (FIA regulation)
エンジンマネージメントシステム	Bosch
トランスミッション	
ギアボックス	5 速縦置きシーケンシャル レースギアボックス
ファイナルドライブ	フルタイム 4 輪駆動、3 メカニカルデフロック付
クラッチ	油圧式 3 ディスク式セラミッククラッチ
サスペンション	
フロント/リア	ダブルウィッシュボーン、2 @:]スプリング / ダンパー
steering	サーボアシスト付ラックアンドピニオン
ブレーキシステム	前後ベンチレーテッドディスク (320mm 径) アルミ製ブレーキキャリパー (前:6 ピストン、後:4 ピストン)
ホイール	7 x16 インチ
タイヤ	BF Goodrich 235-85/16
ボディ	
タイプ	スチールスペースフレーム 2 ドアカーボンファイバーコンポジットボディ
サイズ / 重量	
全長 / 全幅 / 全高	4171 / 1996 / 1762 mm
トレッド	前後: 1750 mm
ホイールベース	2820 mm
最低重量	1787.5 kg